

**交付運用報告書**

# 好配当グローバルREITプレミアム・ファンド

## 通貨セレクトコース

### <愛称> トリプルストラテジー

#### 追加型投信／内外／不動産投信

作成対象期間：2018年12月19日～2019年6月18日

第72期 決算日：2019年1月18日 第73期 決算日：2019年2月18日

第74期 決算日：2019年3月18日 第75期 決算日：2019年4月18日

第76期 決算日：2019年5月20日 第77期 決算日：2019年6月18日



## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

当ファンドは、日本を含む世界各国のREIT等を実質的な主要投資対象とし、さらに「REITプレミアム（カバードコール）戦略」の活用および6通貨の為替取引によるプレミアム（金利差相当分の収益）の獲得を目指すことにより、インカムゲインの確保と信託財産の成長を図ることを目指します。当作成期もそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供することを定めております。運用報告書（全体版）は下記の方法で閲覧いただけます。

なお、ご請求いただいた場合には交付いたしますので、販売会社までお問い合わせください。

### ▶ 運用報告書（全体版）の閲覧方法


<https://www.sjnk-am.co.jp/>

にアクセス

「ファンド検索」等から当ファンドのページを表示して、閲覧またはダウンロードすることができます。



### 損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル  
 お問い合わせ先：クライアントサービス第二部

（受付時間 営業日の午前9時～午後5時）

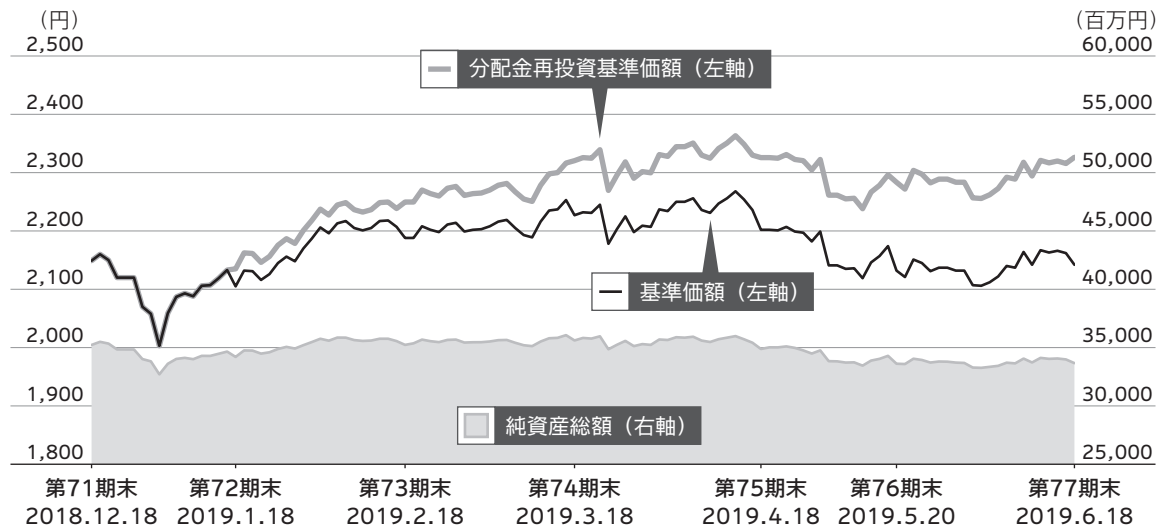

**0120-69-5432**

第77期末 2019.6.18	
基準価額	2,142円
純資産総額	33,666百万円
第72期～第77期 2018.12.19～2019.6.18	
騰落率*	8.3%
期中分配金合計	180円

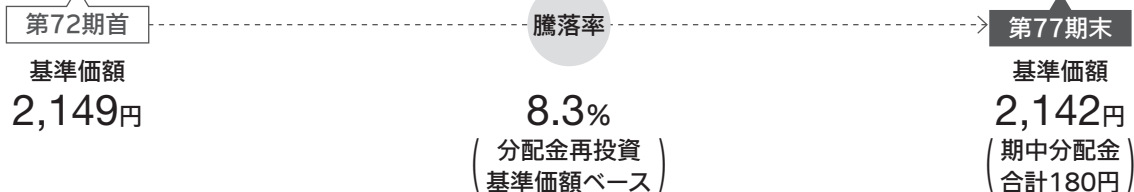
\* 騰落率は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

# 運用経過

## ● 基準価額の推移



基準価額の推移



- 分配金再投資基準価額の推移は、2018年12月18日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currencyへの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

## ● 基準価額の主な変動要因

### 好配当グローバルREITプレミアム・ファンド 通貨セレクトコース



主要投資対象である「UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currency」が上昇したことから、当期の分配金再投資基準価額も上昇しました。

### UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currency

保有していたREIT等の価格上昇がプラスに寄与しました。

為替取引においては、相対的に金利水準が高く、成長性が高いと考えられる通貨（インドルピー、インドネシアルピア、ブラジルレアル、トルコリラ、ロシアルーブル、メキシコペソ）を購入し、プレミアムの獲得を目指しました。

- 本報告書では、ベビーファンド、マザーファンド及びファンド・オブ・ファンズを下記の様に統一して表記しています。

 ベビーファンド    マザーファンド    ファンド・オブ・ファンズ

## ● 1万口当たりの費用明細

期中の1万口当たりの費用の割合は0.475%です。

項目	第72期～第77期 2018.12.19～2019.6.18		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	10円	0.474%	(a) 信託報酬 = 各期中の平均基準価額 × 信託報酬率 (年率) × $\frac{\text{各期の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は2,157円です。
( 投信会社 )	( 4 )	( 0.189 )	ファンドの運用の対価
( 販売会社 )	( 6 )	( 0.269 )	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
( 受託会社 )	( 0 )	( 0.016 )	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.001	(b) その他費用 = $\frac{\text{各期中のその他費用}}{\text{各期中の平均受益権口数}}$
( 監査費用 )	( 0 )	( 0.000 )	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
( その他 )	( 0 )	( 0.001 )	信託事務の処理にかかるその他の費用等
<b>合計</b>	<b>10</b>	<b>0.475</b>	

注1. 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

注4. 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

## ● 最近5年間の基準価額等の推移 2014.6.18~2019.6.18



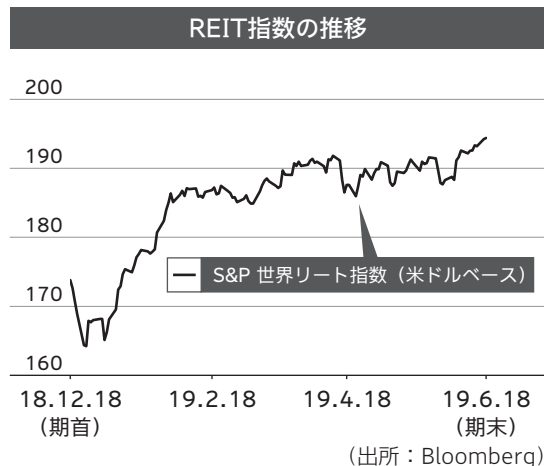
- 分配金再投資基準価額の推移は、2014年6月18日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currencyへの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

決算日	2014.6.18 決算日	2015.6.18 決算日	2016.6.20 決算日	2017.6.19 決算日	2018.6.18 決算日	2019.6.18 決算日
基準価額 (円)	6,883	5,126	3,290	3,183	2,433	2,142
期中分配金合計（税引前）(円)	—	2,250	1,050	600	520	360
分配金再投資 基準価額騰落率 (%)	—	7.8	△ 17.0	16.5	△ 8.4	3.5
純資産総額 (百万円)	142,203	271,533	94,587	71,123	44,324	33,666

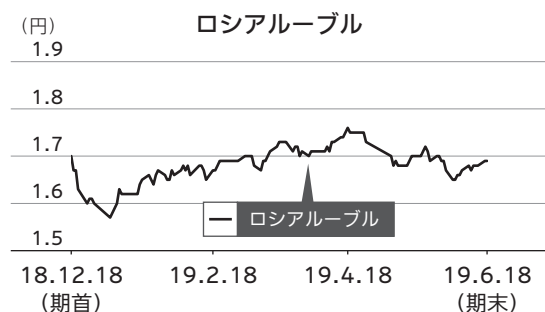
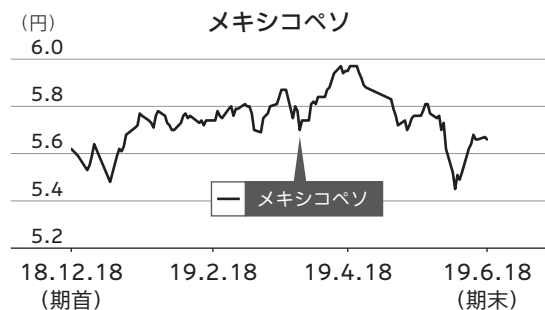
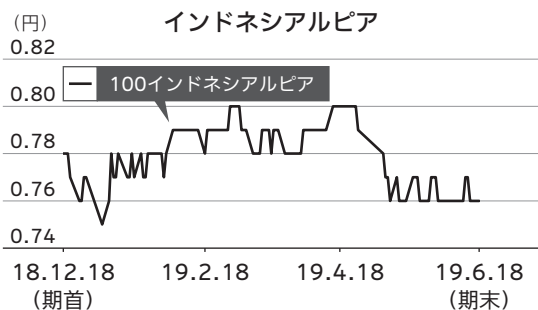
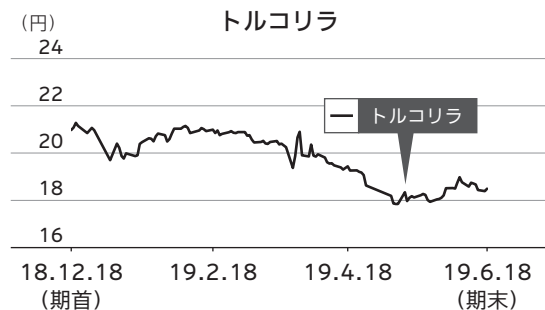
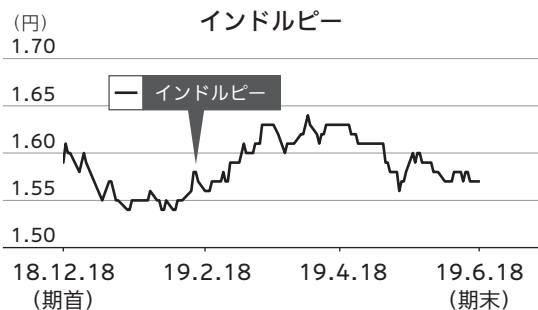
## ● 投資環境

グローバルREIT市場は、2019年1月初めにパウエルFRB（米連邦準備理事会）議長が利上げ休止を示唆したことに加えて、月末に行われたFOMC（米連邦公開市場委員会）で利上げを一時停止し金利に対して様子見姿勢をとるなど、市場の予想以上に緩和的な立場を示したことなどを受けて大きく上昇しました。3月にはFOMCで、政策金利が予想通り据え置きとなったことに加えて、2019年内の利上げがないことが示唆されたこと、英国議会でEU（欧州連合）離脱延期案が可決され政治的混乱が一時的に収まるとの期待からさらに上昇しました。その後は米中通商問題の先行き不透明感の高まりなどが相場の重石となる一方で、長期金利が低下傾向を辿ったことから横ばい傾向で推移しました。6月に入ると、FRBが早期に利下げするとの見方が強まり、長期金利が低水準で推移していることが改めて意識されたことなどから上昇して当期を終えました。

為替市場は、トルコリラやブラジルリアルなどの選択通貨が円に対して下落しました。



## 為替レートの推移(対円)



(出所：Bloomberg および投資信託協会)

注1. 為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

注2. 当期末時点で保有している通貨について表示しております。

## ● 当該投資信託のポートフォリオ

「UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currency」への投資比率は期中を通じ高位に保ちました。期末の組入比率は95.8%でした。

### UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currency

当ファンドは、世界のREIT、不動産関連企業の中から相対的に利回りが高いと考えられる銘柄を厳選して投資を行いました。また、REITのカバードコール戦略の活用により、オプションのプレミアム収入の獲得を目指し、ファンドのトータルリターンの上を目指しました。

為替取引においては相対的に金利水準が高く、成長性が高いと考えられる通貨（インドルピー、インドネシアルピア、ブラジルリアル、トルコリラ、ロシアルーブル、メキシコペソ）を購入し、プレミアムの獲得を目指しました。

### 損保ジャパン日本債券マザーファンド

金利戦略は当社の定量分析に基づき、長期・超長期をオーバーウェイトし短期・中期をアンダーウェイトするロングデュレーション戦略を基本としました。債券種別戦略は、非国債をオーバーウェイトする戦略は継続したものの、その幅については縮小しました。

## ● 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currencyへの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。



## ● 分配金

収益分配金については、収益分配方針に基づき、基準価額水準、市場動向等を勘案し、合計180円の分配を行いました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

### 分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項目	第72期 2018.12.19 } 2019.1.18	第73期 2019.1.19 } 2019.2.18	第74期 2019.2.19 } 2019.3.18	第75期 2019.3.19 } 2019.4.18	第76期 2019.4.19 } 2019.5.20	第77期 2019.5.21 } 2019.6.18
当期分配金	30	30	30	30	30	30
(対基準価額比率)	1.405%	1.353%	1.329%	1.344%	1.388%	1.381%
当期の収益	24	26	26	24	24	25
当期の収益以外	5	3	3	5	5	4
翌期繰越分配対象額	1,730	1,726	1,722	1,717	1,711	1,707

注1. 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

注2. 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

注3. 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

**決算期毎にインカム収入<sup>※</sup>を中心に分配を行うことを目指すファンドです。**

※ インカム収入とは、REITの配当収入のほか、オプションを売却した対価として受け取る権利料（オプションプレミアム）、為替取引によるプレミアム（金利差相当分の収益）収入等をいいます。

- ・ ファンドに蓄積された過去の運用成果（分配原資）を加味する場合があります。
- ・ 投資対象資産や為替の値動き等により基準価額が下落した場合でも、原則として、インカム収入相当については、分配を行います。

## ● 今後の運用方針

### 好配当グローバルREITプレミアム・ファンド 通貨セレクトコース

「UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currency」および「損保ジャパン日本債券マザーファンド」を主要投資対象とし、インカムゲインの確保と信託財産の成長を図ることを目指します。

### UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currency




主として、日本を含む世界各国の取引所に上場されている相対的に利回りが高いと判断されるREIT及び不動産関連の株式等を実質的な主要投資対象とし、相対的に高い配当収入等の確保と信託財産の成長を図ることを目指します。また、カバードコール戦略の活用により、オプションのプレミアム収入の獲得を目指します。

加えて、原則、相対的に金利水準が高く、成長性が高いと考えられる通貨の為替取引を行い、為替取引によるプレミアムの獲得を目指します。

### 損保ジャパン日本債券マザーファンド

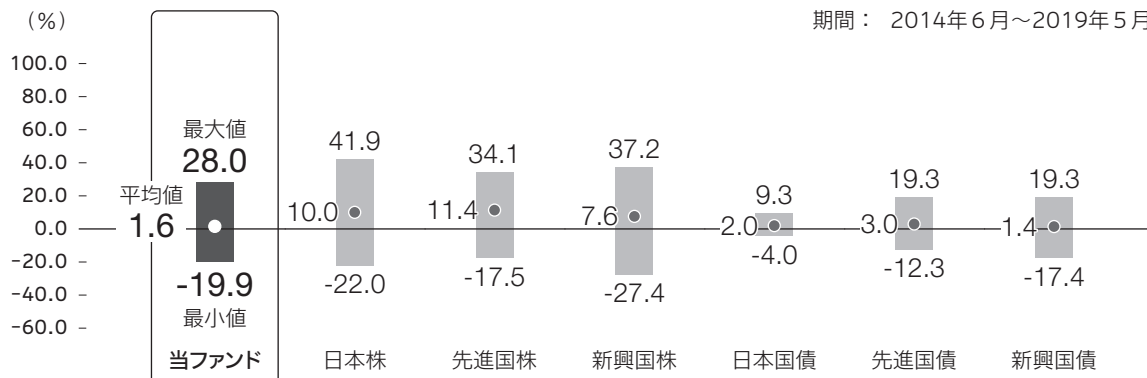
金利戦略については、相場環境に応じてカーブ戦略を中心に機動的に変更する方針です。債券種別戦略については、非国債をオーバーウェイトする戦略を継続する方針です。

## ● 当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／内外／不動産投信
信託期間	2013年1月29日から2022年12月16日まで
運用方針	インカムゲインの確保と信託財産の成長を図ることを目指します。
主要投資対象	 好配当グローバルREITプレミアム・ファンド 通貨セレクトコース 投資信託証券
	 UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currency 日本を含む世界各国の取引所に上場されているREIT（不動産投資信託証券）及び不動産関連の株式等 ※投資顧問会社 UBPインベストメンツ ※副投資顧問会社 <ul style="list-style-type: none"> <li>・TCW インベストメント マネジメント カンパニー</li> <li>・ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー</li> </ul>
	 損保ジャパン日本債券マザーファンド 日本の公社債
運用方法	<p>① 日本を含む世界各国の取引所に上場されている相対的に利回りが高いと判断されるREIT（リート、不動産投資信託証券）及び不動産関連の株式等を実質的な主要投資対象とし、相対的に高い配当収入等の確保と信託財産の成長を図ることを目指します。</p> <p>② 「REITプレミアム（カバードコール）戦略」の活用により、オプションのプレミアム収入の獲得を目指し、ファンドのトータルリターンの上を目指します。</p> <p>③ 原則、相対的に金利水準が高く、成長性が高いと考えられる6通貨の為替取引を行い、為替取引によるプレミアム（金利差相当分の収益）の獲得を目指します。</p>
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>① 分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>② 収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。</p>

## ● 代表的な資産クラスとの騰落率の比較

期間：2014年6月～2019年5月



\* 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

### \* 各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算ベース)
日本国債	NOMURA-BPI国債
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースィファイド (円ベース)

※ 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

- 当ファンドについては、分配金 (税引前) 再投資基準価額の騰落率です。
- 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- 上記の騰落率は直近月末から60ヶ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

指数に関する詳細は17～18ページをご参照ください。

# 当該投資信託のデータ

## ● 当該投資信託の組入資産の内容

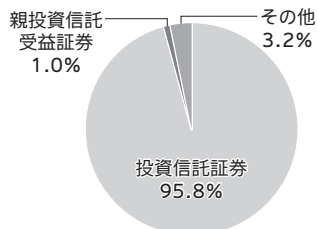
※ 組入銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

### 組入ファンド

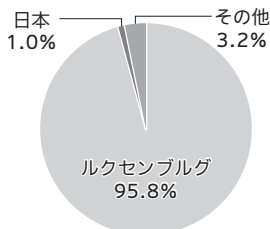
	第77期末 2019.6.18
UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currency	95.8%
損保ジャパン日本債券マザーファンド	1.0%

注：比率は第77期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

### 資産別配分



### 国別配分



### 通貨別配分



注：比率は第77期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

## ● 純資産等

項目	第72期末 2019.1.18	第73期末 2019.2.18	第74期末 2019.3.18	第75期末 2019.4.18	第76期末 2019.5.20	第77期末 2019.6.18
純資産総額	34,199,967,107円	35,232,389,761円	35,612,102,520円	34,880,806,733円	33,618,269,692円	33,666,589,871円
受益権総口数	162,456,700,344口	161,032,154,635口	159,912,371,620口	158,426,604,320口	157,697,440,884口	157,145,921,766口
1万円当たり 基準価額	2,105円	2,188円	2,227円	2,202円	2,132円	2,142円

※ 当作成期間（第72期～第77期）中における追加設定元本額は5,078,499,137円、同解約元本額は11,881,101,800円です。

当該投資信託の組入資産の内容／純資産等

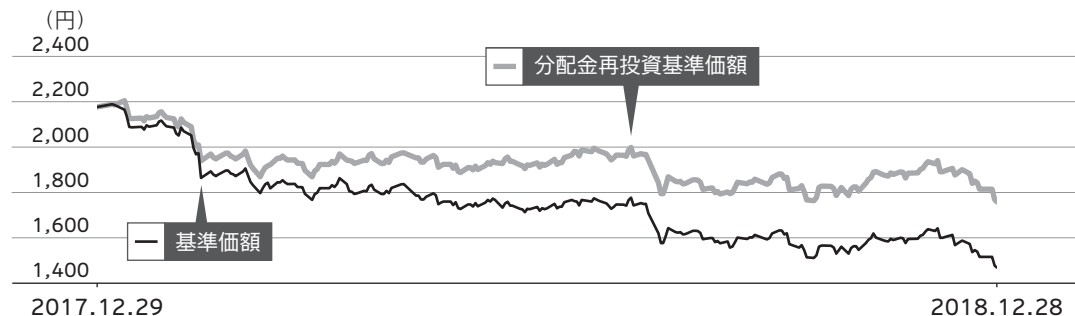
## ● 組入上位ファンドの概要

※ 組入ファンドの計算期間の詳細な運用経過等に関する詳細な情報については、運用報告書（全体版）に記載されています。



### UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - TCW GLOBAL REIT PREMIUM Multi-Currency

#### 基準価額の推移



- 基準価額は、好配当グローバルREITプレミアム・ファンド 通貨セレクトコースの基準価額算出に用いた価額（算出日の前日（海外）の価額）を表示しています。
- 分配金再投資基準価額は、2017年12月29日の基準価額に合わせて指数化しています。

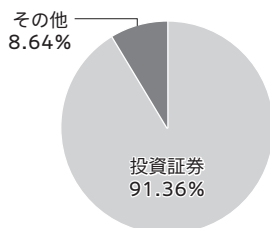
#### 1万口当たりの費用明細

当該期間（2018年1月1日～2018年12月31日）の1万口当たりの費用明細については開示されていないため、掲載していません。

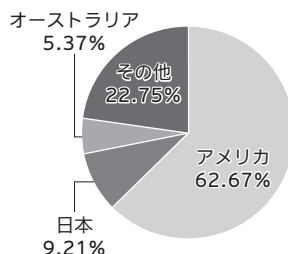
## 組入上位10銘柄

銘柄名	通貨	業種	比率
1 SIMON PROPERTY GROUP INC	米ドル	店舗用REIT	5.1%
2 EQUINIX INC	米ドル	専門REIT	4.5%
3 AVALONBAY COMMUNITIES INC	米ドル	住宅用REIT	4.2%
4 LINK REIT	香港ドル	店舗用REIT	3.9%
5 DEUTSCHE WOHNEN SE	ユーロ	不動産運営会社	3.7%
6 MITSUI FUDOSAN CO LTD	日本円	各種不動産事業	3.7%
7 PROLOGIS INC	米ドル	工業用REIT	3.6%
8 CROWN CASTLE INTL CORP	米ドル	専門REIT	3.5%
9 NIPPON PROLOGIS REIT INC	日本円	工業用REIT	3.4%
10 WELLTOWER INC	米ドル	ヘルスケアREIT	3.4%
組入銘柄数		35銘柄	

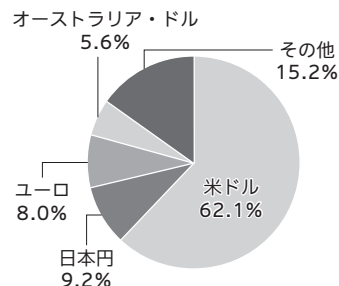
## 資産別配分



## 国別配分



## 通貨別配分



注1. 組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの決算日（2018年12月31日）現在のものです。

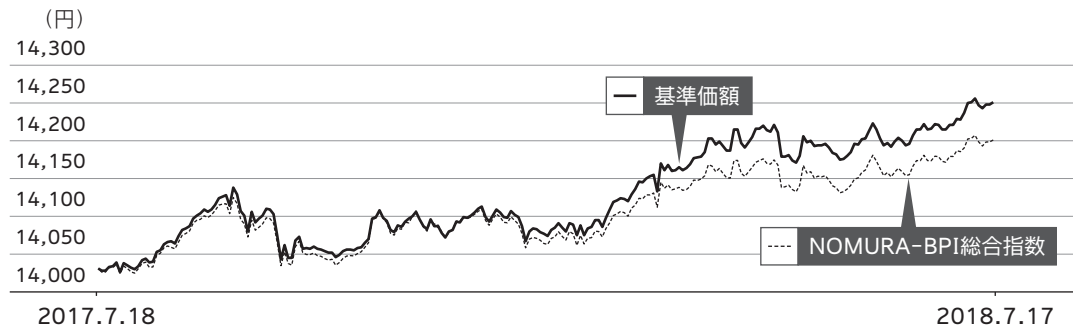
注2. 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

注3. 組入上位10銘柄および通貨別配分は、UBPインベストメンツおよびTCWインベストメントマネジメントカンパニー、ユニオンバンクケルプリヴェュービーピーエスエーが作成したデータを掲載しています。資産別配分および国別配分は、組入ファンドの財務諸表より、委託会社が翻訳し作成したものです。



## 損保ジャパン日本債券マザーファンド

### 基準価額の推移



- ベンチマーク（NOMURA-BPI総合指数）の推移は、2017年7月18日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。

### 1万口当たりの費用明細

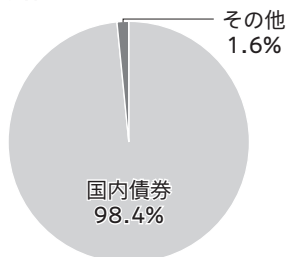
項目	2017.7.19~2018.7.17
その他費用	0円
(保管費用)	(0)
(その他)	(0)
<b>合計</b>	<b>0</b>



## 組入上位10銘柄

銘柄名	証券種類	償還日	比率
1 345 10年国債	国債証券	2026/12/20	13.9%
2 154 20年国債	国債証券	2035/9/20	6.7
3 390 2年国債	国債証券	2020/7/1	6.0
4 150 20年国債	国債証券	2034/9/20	5.3
5 35 30年国債	国債証券	2041/9/20	4.6
6 146 20年国債	国債証券	2033/9/20	3.4
7 38 30年国債	国債証券	2043/3/20	3.1
8 349 10年国債	国債証券	2027/12/20	2.7
9 58 30年国債	国債証券	2048/3/20	2.6
10 158 20年国債	国債証券	2036/9/20	1.8
組入銘柄数		81銘柄	

## 資産別配分



## 国別配分



## 通貨別配分



注1. 基準価額の推移は組入ファンドの直近の計算期間のものです。

注2. 1万口当たりの費用明細は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。なお、費用項目については3ページ（1万口当たりの費用明細の項目の概要）をご参照ください。

注3. 組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日（2018年7月17日）現在のものです。

注4. 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

## ● 指数に関して

### 「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

#### ■ 東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東京証券取引所第一部上場全銘柄の基準時（1968年1月4日終値）の時価総額を100として、その後の時価総額を指数化したものです。東証株価指数（TOPIX）は、東京証券取引所の知的財産であり、東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

#### ■ MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界主要国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成した株価指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は、同指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。

#### ■ MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）

MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）は、MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、米ドルベース）をもとに委託会社が独自に計算したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は、同指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。

#### ■ NOMURA-BPI国債

野村證券株式会社が公表する国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表す投資収益指数です。NOMURA-BPIに関する一切の知的財産権その他一切の権利は、すべて野村證券株式会社に帰属します。野村證券株式会社は、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

---

**■ FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）**

FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

**■ JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース）**

J.P. Morgan Securities LLCが算出し公表している指数で、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。同指数の著作権はJ.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

ホームページにて当ファンドの詳細をご案内しております。

好配当グローバルREITプレミアム・ファンド 通貨セレクトコース 検索

<https://www.sjnk-am.co.jp/fund/0936/price.html>

The screenshot shows the SOMPO website interface. At the top, there is a navigation bar with 'HOME', 'Fund Information', 'Market & Fund Report', 'Our Business', and 'About Us'. The main content area displays the fund name '好配当グローバルREITプレミアム・ファンド通貨セレクトコース (愛称 トリプルストラテジー)' and a table of documents. A red box highlights the table content.

交	交付目論見書 (2019.03.16)	運	交付運用報告書 (2018.12.18)	休	海外休業日 (申込不可日) 2019年
請	請求目論見書 (2019.03.16)	運	運用報告書 (全体版) (2018.12.18)	い	分配金のお知らせ (2019.06.18)
販	販売用資料 (2019.03.16)	月	最新月次レポート (2019.05.31)		

各書類の最新版をご確認いただけます。

交

### 交付目論見書

当ファンド購入に際して投資判断に必要な重要事項をご説明しております。

運  
交

### 交付運用報告書

当ファンドの運用状況について重要な事項をご説明しております。

休

### 海外休業日 (申込不可日)

購入・換金の申込不可日をご案内しております。

請

### 請求目論見書

交付目論見書より詳細な当ファンドの情報をご説明しております。

運  
全

### 運用報告書 (全体版)

交付運用報告書より詳細な運用状況をご説明しております。

い

### 分配金のお知らせ

決算期の分配金の推移についてお知らせいたします。

販

### 販売用資料

目論見書を補完する内容をご説明しております。交付目論見書と併せてご覧ください。

月

### 最新月次レポート

当ファンドの運用状況を月次でご説明しております。

本報告書作成時点のものを掲載しております。